親子若者の郷くらぶ・親子スノートレッキング体験会　アンケート結果等

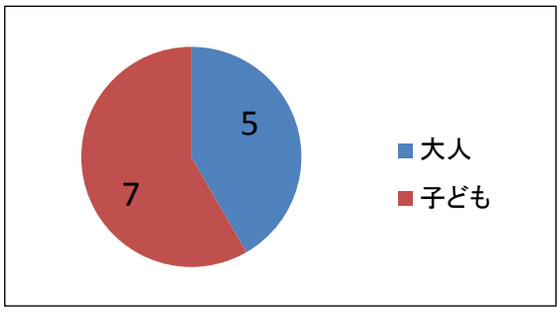
日時：平成２９年２月２５日（土）１０：００～１２：００
場所：旭川市江丹別若者の郷　グリーンパーク周辺

１．参加者（モニター世帯等）の状況について

（１）大人と子どもの人数

参加した１２人（６世帯）のうち大人が５人，子どもが７人。これまでのイベントとは異なり，夫婦で参加する世帯はなかった。

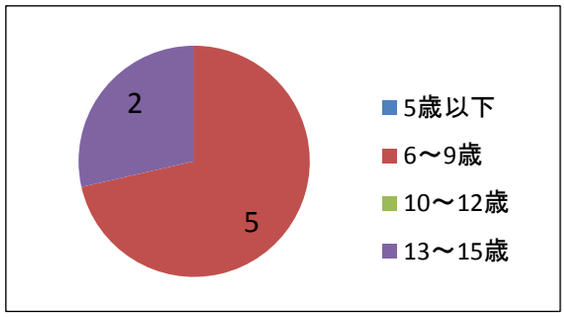
子どものうち１人は保護者が参加することができなくなったため，別のモニター家族と一緒に参加した。



（２）参加した子どもの年齢構成

子ども７人の年齢構成は，５歳以下が０人，６～９歳が５人，１０～１２歳が０人，１３～１５歳が２人。

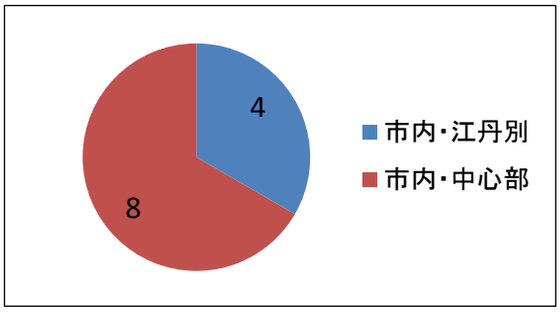
今回は，対象年齢層を小学校１年生以上に設定し，就学前の子どもは仮に参加したとしてもスノートレッキングには参加できない旨の制限を設けたため，いつも参加している就学前の児童が参加していない。



（３）地域別の参加者数

参加した１２人（６世帯）のうち，江丹別地区からの参加者は４人（２世帯），市内中心部からの参加者は８人（４世帯）であった。

今回のイベントは，これまでのイベントに比べて市内からの参加者数が少ない状況にある。（第１回目２７人，第２回目１８人，第３回目１１人）



２．アンケート結果について

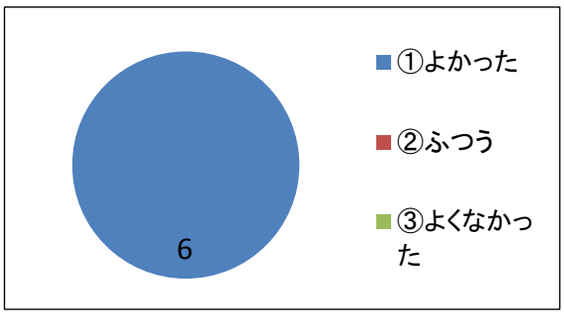
○Ｑ１．今回の「親子スノートレッキング体験会」の内容はいかがでしたか？

①よかったが６件，②ふつう・③よくなかったが０件であった。

今回のイベントは，中心市街地から離れた山間部で冬期に屋外で開催するという不利な条件が重なったものであったが，顧客満足度が高い状況にある。

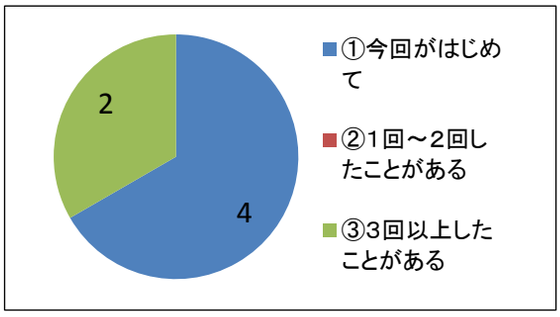
要因としては，自然条件や地場産品を上手く活用できたことが上げられる。

（アンケート結果から，「普段行く事の出来ない場所へ行くことができたこと」や「雪の滑り台」，江丹別産の牛乳を使った「ホットココア」が好評であった。）



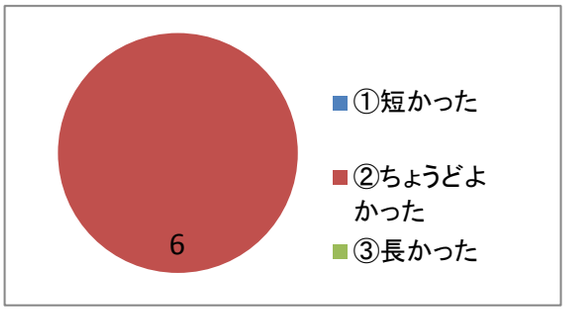
○Ｑ２．あなたは，今まで“スノートレッキング”をしたことがありますか？

①今回がはじめてが４件，②１回～２回したことがあるが０件，③３回以上したことがあるが２件であった。
スノートレッキングは，未経験者も問題なく楽しむことができる，冬のアクティビティーであることが分かる。



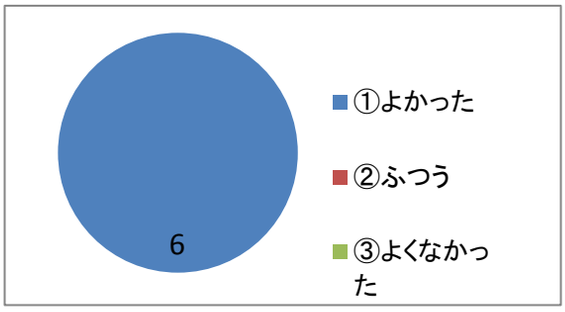
○Ｑ３．コースの長さはいかがでしたか？

①短かったが０件，②ちょうどよかったが６件，③長かったが０件であった。
子どもが無理なく往復できるコース（距離・時間）を設定したことに加え，技術が一番劣る子どものペースに合わせ，刻々と変化する天候も勘案し弾力的にコースを変更したことが高評価につながった要因と思われる。



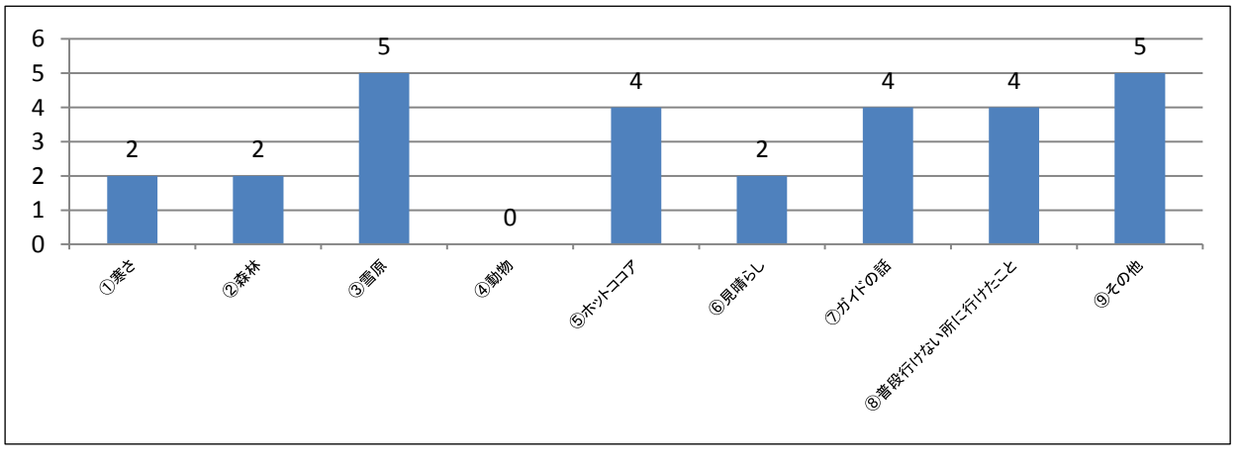
○Ｑ４．引率したアウトドア・ガイドはいかがでしたか？

①よかったが６件，②ふつうが０件，③よくなかったが０件であった。
今回は，初心者を対象とするスノートレッキングの経験が豊富なアウトドアガイドの協力を得た。参加者の安全確保に加え，話題（冬の動植物の話など）が豊富で，子どもにも分かりやすい話し方だったことが，高評価につながった要因と思われる。



○Ｑ５．どんなことが印象に残りましたか？（複数回答可）

回答が多い順に，③雪原・⑨その他（尻すべり，ソリすべり）が５件，⑤ホットココア・⑦ガイドの話・⑧普段行けない所に行けたことが４件，①寒さ・②森林・⑥見晴らしが２件，④動物が０件であった。
当初の想定以上に，“自然そのものを活用した集客策”が効果的であることが分かった。（市営牧場の広大な雪原での「雪あそび」，若者の郷の自然の斜面を活用した「雪の滑り台」での「尻すべり」や「ソリすべり」）
一方，冬の動物を見つけることができなかったこともあり，④動物は０件であった。



○Ｑ６．感想をご自由にお書きください。

大自然の中で，冬の楽しいひと時をすごせました。ありがとうございました！！
すごく楽しかったです！夏は来たことがありましたが，冬が体験できて大満足です。
とっても楽しかったです。江丹別楽しいよと，友達に伝えたくなりました！！
とても楽しかったです。スノーシュー？欲しくなりました。ソリ滑りもメチャクチャ楽しかったです。準備などありがとうございました。また来たいです。
スノーシューは何度もやったことはありますが，久しぶりにやって，とても楽しかったです。特にソリすべりは２つのコースがあって，何度も滑って楽しみました。作ってくださりありがとうございます。ココアもとてもおいしかったです！！ありがとうございました。
今日はあまり天気が良くなかったけれど，森林を歩いたり，木のアーチを見つけたりと，とても楽しいことがたくさんあった！！今日で４つ（のイベント）すべてが終わってしまうのが残念ですが，４つともとっても楽しかったです！！

３．判明したこと及び今後の改善点

(1)降雪期であっても，自然そのものの魅力（「雪原」）や，自然を活用すること（「雪の滑り台」※若者の郷の斜面を活用）で，集客力・顧客満足度を高められることが分かった。

(2)地域住民が担うことのできる範囲の取組み（「雪の道」「雪の滑り台」）であっても，集客力・顧客満足度を高めることが分かった。

(3)小学生であっても，問題なくスノーシューを履きこなし，往復１キロメートル程度のスノートレッキングに参加する体力を有することが分かった。

(4)冬期に屋外で飲料を提供する際は，温度に注意する必要がある。（渇きを癒しかつ温まるもの。少しぬるめにしなければならない。）

(5)冬期に屋外でイベントを開催する際は，天候に十分留意し，実施の可否を判断する必要がある。